

① 少量危険物 貯 蔵 廃止届出書
 ② 指定可燃物 取扱い

③ 年 月 日 木曾消防署長 殿 ④ 届出者 電話 () 番 住所 氏名				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	⑤		
	名称	⑥		
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	⑦	⑧	⑨	⑩
貯蔵又は取扱方法の概要	⑪			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要	⑫			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	⑬			
廃止年月日	⑭ 年 月 日			
廃止理由	⑮			
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

[少量危険物・指定可燃物 貯蔵・取扱い廃止届出書記入要領]

項目	記入要領
①「少量危険物、指定可燃物」	「少量危険物」・「指定可燃物」の文字については、該当しない文字を二重線で抹消します。
②「貯蔵、取扱い」	「貯蔵」・「取扱い」の文字については、該当しない文字を二重線で抹消します。
③年月日	届出書を消防署へ提出する年月日を記入します。
④届出者	1 事業所の電話番号を記入します。 2 「少量危険物」・「指定可燃物」を貯蔵し、又は取り扱う者の住所、氏名を記入します。届出者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入します。
⑤所在地	貯蔵・取扱っていた場所を記入します。
⑥名称	法人の場合は事業所の名称、個人の場合は氏名を記入します。
⑦類	届出をしている「少量危険物」・「指定可燃物」の類を記入します。 (例：「第四類」、「綿花類」等)
⑧品名	届出をしている「少量危険物」・「指定可燃物」の品名を記入します。 (例：「第四類第二石油類 灯油」等)
⑨最大貯蔵数量	届出をしている「少量危険物」・「指定可燃物」の最大貯蔵数量を記入します。 (例：最大数量「灯油 9 8 0 ℓ」・「木材 1 0 立方」等)
⑩一日最大取扱数量	届出をしている「少量危険物」・「指定可燃物」の一日最大取扱数量を記入します。 (例：「灯油 4 0 0 ℓ」等)
⑪貯蔵又は取扱い方法の概要	貯蔵又は取扱い方法を記入します。 (例：「屋外タンク貯蔵にて貯蔵する。」、「配管によりボイラー消費」等)
⑫貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要	貯蔵・取扱っていた場所を記載した図面(付近見取図、平面図等)を添付します。
⑬消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	(例) 粉末 ABC 消火器 (10 型)
⑭廃止年月日	廃止した年月日を記入します。
⑮廃止理由	廃止に至った理由を記入します。